

法政大学大学院
入学試験 解答又は解答例、出題の意図

試験科目	人文科学研究科 史学専攻	2026年度
日本語	研修生	春季

《解答又は解答例》

私の故郷は中国河南省洛陽市である。洛陽市は、中国の歴史において極めて重要な位置を占めてきた都市である。黄河中流域に位置し、地理的条件に恵まれた洛陽は、古くから政治・文化の中心として発展してきた。「九朝古都」と呼ばれるように、夏・商・周をはじめ、後漢、曹魏、西晋、北魏、隋、唐など多くの王朝が都を置いた。特に後漢時代には全国統治の中枢として栄え、学問や制度が整えられた。また、仏教の伝来とともに造営された龍門石窟は、当時の信仰と高度な彫刻技術を今に伝える貴重な文化遺産である。唐代には国際都市として繁栄し、詩や文学が盛んとなり、多くの文人に愛された都でもあった。

洛陽の特産物として最も有名なのは牡丹である。洛陽牡丹は色彩の豊かさと気品ある姿から「花の王」と称され、中国国内外に広く知られている。春になると牡丹が一斉に咲き誇り、牡丹祭りが開催され、多くの人々を魅了する。また、洛陽水席に代表される郷土料理も特産の一つで、さっぱりとした味付けと奥深い旨味が特徴である。長い歴史の中で育まれたこれらの特産物は、洛陽の文化と人々の暮らしを今に伝えている。

上記の解答例は AI によって書かれたものである。常体が正確に使われているか、的確な日本語表記で誤字・脱字がないか、常用漢字が正確に書かれているかを評価基準とする。

《出題の意図》

文体や常用漢字の使い方から学位論文を作成することのできる日本語作文能力の有無をはかる。